

関東大会出場

茨城県大会を勝ち抜き、関東大会に出場した市内中学生のみなさんをご紹介します。

◆県大会優勝



玉造中 野球部

7月27日(水)の茨城県大会決勝。県西の代表、境第1中学校を2対1で破り、県大会優勝を決めました。今年の玉造中学校野球部は走攻守ともにバランスのとれたチーム。菅野くん、對馬くんのバッテリーを中心としたリズム感のある守り、長打力がありバントや盗塁を得意とした攻撃が特徴です。

8月8日(月)、9日(火)に開催された関東大会において1回戦、神奈川県代表の相模原市立新町中を6対2で破り、準々決勝で千葉県代表の袖ヶ浦市立昭和中学校と対戦しました。惜しくも2対1で敗れましたが自分たちの力を信じて悔いのない戦いとなりました。

【3年生】

菅野 史也
對馬 大輝
高野 洋輔
山中 浩平
代々城拓歩
西谷 優介
宮内 滉太
高橋 清貴
千ヶ崎裕馬

【2年生】

貝塚 翔哉
齊藤 涼生
福田 拓生
星野 央尚
宮崎 大地
中島 竜成
今泉 恵太
高野 光輔
福田 一輝

【1年生】

吉川 昂輝
細谷 謙介
高崎 大幹
千ヶ崎 奨
西谷 智也



◆県大会準優勝

茨城県大会、女子100メートルハードルの部で準優勝し、関東大会に出場しました。惜しくも予選敗退となりましたが、県大会を上回る15秒65という記録を残すことが出来ました。



北浦中 女子100mハードル 伊勢山彩葉さん

◆県大会優勝

茨城県大会、女子800メートルの部で優勝し、関東大会に出場しました。タイムは、2分17秒69。関東大会では惜しくも予選敗退となりましたが今後の活躍が期待されます。



麻生中 女子800m 上田未奈さん

五十野沙耶香さん(玉造工業高校)が全国大会準優勝

若年者ものづくり競技大会 電気工部門

8月2日から5日にかけて兵庫・滋賀両県の計4会場で開催された第6回「若年者ものづくり競技大会」(全国大会)において、玉造工業高校電気科3年生の五十野紗耶香さん(北浦中出身)が、「電気工部門」で、見事準優勝に輝きました。

茨城県からの同部門での準優勝は、過去最高成績です。

この大会は、若年者の技能向上と就業促進などを図ることを目的に開かれ、五十野さんは、電気の安定供給と安全を担う電気配線の競技に臨み、出場者の中で一番最初に課題を完成させました。



霞ヶ浦に「アサザ」をよみがえらせよう

アサザ植え付け会 霞ヶ浦湖岸浜地内

浜地内の霞ヶ浦湖岸には、NPO 法人アサザ基金（飯島博代表）が1996年からアサザの植え付けを行い、2005年ごろは湖面一面に黄色いアサザの花が咲き誇っていましたが、現在は、霞ヶ浦の水位調整などにより、アサザが激減し、その姿を見ることができなくなっていました。

そこで、当時のアサザ群生地の復活を目指し、地元の小学生や霞ヶ浦湖岸に住むボランティアの皆さんの協力のものと、アサザの植え付けを行っています。

7月18日の植え付け会では、16名が膝下まで霞ヶ浦に入り、アサザを丁寧に植え付けました。



瑞宝単光章を受章

佐原中央病院看護部長 大川静子さん

43年の長きにわたり看護師として尽力された功績をたたえられ、麻生在住の大川静子さんが、瑞宝単光章の栄誉に輝かれました。

大川さんは、現在、佐原中央病院で看護部長として活躍され、叙勲の受章に対しては、「家族の支え、特に夫の協力があったからこそこの受章だと思います」と感謝の気持ちを述べました。

東日本大震災では病院周辺が液状化被害に見舞われ、断水などの影響が続く中、病院に泊まり込みで看護にあたったことなど、震災時の体験をお話いただきました。

なめがた 夏の風景

今年の夏も各地でお祭りやイベントが開催されました。



7月30日 浜祇園



7月30・31日 山田祇園



7月30・31日 馬出しまつり



8月6日 霞ヶ浦ふれあいフェスタ



8月6日 玉造ふれあいふるさとまつり



8月20日 サンセットフェスタ | N天王崎

第38回県スポーツ少年団空手道競技大会

6月26日(日) 茨城県武道館

中学3年男子有段形【優勝】萩原聖大(玉造山王空手)
 中学1年女子有級形【第3位】千ヶ崎玲菜(玉造山王空手)
 小学2年女子有級形【第3位】宮沢乃愛(玉造山王空手)
 小学5年男子組手の部【第3位】村上裕紀(北浦空手)
 小学6年男子組手の部【第3位】高柳真生(北浦空手)

行方地区弓道大会

7月3日(日) 麻生運動場弓道場

【団体優勝】

飯泉佳子(玉造) 斉藤勝美(玉造) 小沼和子(潮来)

【射詰優勝】 斉藤勝美(玉造)

【射込優勝】 斉藤勝美(玉造)

【金的賞】 柳町照夫(麻生)

佐藤至学(玉造)



第24回B&Gスポーツ大会茨城県大会

7月9日(土) 五霞町B&G海洋センター

◆中学生自由形 100 m

【第2位】羽生能知

◆中学生バタフライ 50 m

【5位】羽生能知

◆小学生5・6年生

自由形 50 m 【第2位】風間遥貴

平泳 50 m 【第2位】風間遥貴

◆小学生3・4年生

平泳 25 m

【第2位】浜田瑞稀 【第4位】樽見優希

バタフライ 25 m

【第2位】浜田瑞稀 【第4位】樽見優希



浜田さん、風間さん、羽生さん

B & G全国ジュニア水泳競技大会

8月14日(日) 東京辰巳国際水泳場

行方市からは県大会(全国予選会)を勝ち抜いた羽生能知さん、風間遥貴さん、浜田瑞稀さん、樽見優希さんの4名が参加し、貴重な経験をしてきました。

小学生5・6年生男子の部50m平泳ぎで風間遥貴さんが第3位に入賞しました。



第29回行方市近隣スポーツ少年団サッカー大会

8月7日(日) 北浦第1・第2グラウンド

【優勝】

要サッカー

【最優秀選手賞】

柏原一紀(要サッカー)



行方市子ども会地区球技大会

キックベースボール

7月17日(日)・24日(日)に行方市内3地区(麻生中グラウンド、北浦第1・2グラウンド、玉造運動場)で「平成23年度 行方市子ども会地区球技(キックベースボール)大会」が開催され、約550名(44チーム)の子どもたちが参加し、猛暑の中さらに熱い試合が各コートで繰り広げられました。



↑麻生地区優勝：大和一小A



↑北浦地区優勝：次木子ども会



↑玉造地区優勝：高須・横須賀

朝採りとうもろこしのプレゼント

行方市北浦みず菜部

行方市北浦みず菜部(清宮正彦部長 部員数42名)が市内の子どもたちとうもろこしをプレゼントしました。同部のとうもろこし栽培は、みず菜栽培の連作障害対策として導入したのがきっかけです。とても甘みのあるゴールドラッシュという品種で、普段は“なめがたコーン”として京浜地域を中心に出荷されています。

朝採りされたとうもろこしはその日の学校給食と一緒に市内の幼稚園、小学校、中学校で振る舞われました。



たくさんの善意ありがとうございます

行方市に義援金

○小川寿々子 1,000円

○長野江寿会 19,000円

○花で彩るまちづくりスタッフ 10,000円

○関東市議会議長会 174,000円

○石川県輪島市 200,000円

○桜町商店会 15,000円

○行方市区長会 62,000円

○行方市立玉造幼稚園 12,550円

(順不同・敬称略) 8月22日現在

